

高飛驒通信

令和7年3月発行
第219号(通算884号)

岐阜県立飛驒高山高等学校
通信制課程

〒506-0052
岐阜県高山市下岡本町2000番地30
TEL&FAX (0577)32-6013

本当に手に入れたいものを心の底から願うこと

校長 神出 建太郎

6年前、選手として、もう一度本気でサッカーに打ち込むきっかけをもらった。かつて共にサッカーに打ち込んでいた友人から連絡があり、「お前も50歳になったから、オーバー50のシニアチームでサッカーをやらないか?」という誘いであった。正直、職場も生活環境も変わった時で、年も取り、バタバタする毎日だったので少し逡巡したが、懐かしさもあり、たまには気晴らしもいいかなという思いから練習に参加したところ、久しぶりに芝の上でボールを追いかけて、パスを回し、シュートを打って得点を決めると気持ちが高揚した。以前のようにボールコントロールができず、体力も落ちていてすぐに息が上がリ、ミスも多くて悔しい思いもあったが、年甲斐もなく熱くなっている自分がいた。その後、誘われるがまま県選抜のセレクションに参加したところメンバーに選んでもらえたことから、気が付くと本気でサッカーに向かっていた。

選抜チームの目標は、東海代表として全国に行くことだったので、技術・体力・戦術の全てで高いレベルが求められた。怪我予防と体力回復のため、朝晩のストレッチと4~5kmのランニングを始め、週末の練習にも積極的に参加した。そして迎えた東海予選。再三のゴールチャンスで決めきれず、カウンターを受けて失点。1年目の挑戦は、愛知県代表に敗れた。悔しさから何度もミーティングを繰り返して目標を再確認し、県外にも遠征に行き強豪チームと戦い、チームも成熟してきた2年目の挑戦で全国大会出場を決めることができた。しかし、大会では予選リーグで敗退。全国出場を目標にしていた自分たちは、全国の舞台に来たことで満足していたのだと気付いた。大会後、目標を全国大会の決勝トーナメント進出&全国ベスト4に再設定し、トレーニングに励んだ。ただし、皆が仕事をもつ社会人なので自主トレが中心。監督からトレーニングメニューが渡されたが、やるかやらないかは自分次第。朝起きて雨が降っていると、弱い気持ちが出てくる。「今日は休んでもいいかな」そんな誘惑に負けそうになる自分を奮い立たせたのは、明確な目標でした。そして、まずは動くこと。動いているうちに前向きな気持ちになってくる。3年目の挑戦では、東海予選を勝ち抜き、全国大会の予選リーグを1位で通過して決勝トーナメントに進み、目標としていた全国3位になれた。しかし、全国優勝を目標にしなかったことを少し後悔もしていた。

何を手に入れたいか?これを明確にすることが必要なんだと改めて思う出来事でした。皆さんも、飛驒高山高校通信制課程で「絶対に卒業する!」という気持ちがあったからこそ、様々な誘惑に負けず、日々の自学自習でレポートを仕上げ、スクーリングにも通えたのだと思います。「言うは易く行うは難し」と言います。必要なことでも、自分で決めたことでも続けることの難しさ、大変さは本当によく分かります。問題が解けない、やる気が出ない、また明日から頑張ろう、様々な言い訳が頭に浮かんできます。しかし、皆さんは必要な単位を修得して、晴れて卒業証書を手にすることができました。その努力に心から敬意を表します。

さて、明日から新たな道へ進む皆さんは、改めて次に手に入れたいものが明確になっていますでしょうか。本当に手に入れたいものを強く願うことで、行動は変容します。苦しいときは、「次もまた絶対乗り越えられる!」と自分に声を掛けてください。これまでの頑張りがあって今日があります。皆さんのこれからの人生が幸多かれと祈っています。卒業おめでとうございます!

卒業によせて

祝! 卒業

4A担任 数学 日江井 孝浩

ご卒業おめでとうございます。

昨年度3修生の仲間が多数卒業したため、今年度の4Aは9名と少なくなっていました。そのため、球技大会や文化祭などの行事にクラスとして参加するのが難しい面もありましたが、その分、各自の目標や取り組みたいことに専念できたのではないのでしょうか。通信制で過ごした年数は違いますが、レポートを期限内に提出し、テストに合格することは簡単ではなかったと思います。先生方や家族、友人に助けてもらったことも多かったのではありませんか。卒業後は、自分で考え、行動していかなければなりません。自分の進む道は自分で切り拓いてください。もちろん、困ったときは、周りの人の力も借りながら、課題を解決していきましょう。皆さんのご活躍を楽しみにしています。

入学して6年間スクーリングやレポートの提出が遅れることが多く、なかなか期限通りに出しませんでした。しかし、先生や友達の助けがあり、ここまでやってこれてきました。自分1人ではできないことでも、誰かと一緒ならできると分りました。大切な人達と出会うことができ、とても充実した6年間を送ることができ、入学してよかったですと感じました。また、卒業後は今の仕事も続けて、立派な職人になれるように励んでいきたいです。

通信制で過ごした4年間はあっという間でした。はじめは、無事続けられるか不安な気持ちがありましたが、無事卒業できるのでほっとしています。いろんなことがあったけど、今になって思うと、楽しかった思い出になりました。卒業後は一人暮らしを始めることになるので、頑張っていきたいと思います。

4年間ありがとうございました。自分は最初、通信制という全く知らない場所へ通うことに不安を感じていましたが、温かい先生方やクラスメートのおかげで楽しい高校生活が送れました。なんとか次の道を決めることができ、不安はたくさんありますが、1年で新しい生活に慣れていきたいなと思っています。通信制で学んだ自ら動くということを活かして、頑張っていきたいと思います。

学校とアルバイトを両立した4年間でした。最初の頃はレポートがしっかり自分の力でできるか不安でした。しかし、回数を重ねるにつれ、やり方を覚え、提出していくことができました。この4年間で両立と自分の力でやり切ることを学びました。これから始まる新生活でも活用していきたいです。とても楽しい4年間でした。

自分はこの通信制に転入してからの3年間で、時間はかかってしまったけど、卒業できてよかったと思いました。レポートなどを後回しにしたりして大変でしたが、時間をかけてでも進んでいけてよかったです。自分はこの3年間遠回りばかりしてきましたが、それこそが最短の道だったと思います。

自分は、4年間通信制に通いましたが、あっという間に過ぎた感じです。アルバイトを始めたり、趣味で描いた絵がコンクールで入選したり、自動車学校に通ったり、文化祭や「あかね」に作品を出展するなど、いろいろな出来事がありました。4年前の自分では考えられなかったことであり、先行きが見えなかったのが、少しですが、道が開けてきました。無事に卒業できることを嬉しく思います。趣味である絵も継続するために仕事は自営業で、資格や知識を取ることができるよう頑張ります。

卒業まで残りわずかになり、進路やこれからのことなどしっかり考えて、卒業の時、何も思い残すことのないようにスクーリングやレポートにも、これまで以上に力を入れて、残りの学校生活を楽しもうと思います。

私は、高校を卒業したら、初めての一人暮らしで、全てを自分でやらなくてはいけなくなります。今までのように、親の力を頼ったりすることができなくなるので、日常生活のことや勉強などを全部自分の力でやれるように頑張ります。そして、いつか父と母に恩返しできる人になりたいです。

通信制で過ごした4年間は、とても有意義な時間だったように感じます。学習面では、つまづくこともあったのですが、分からないことは先生方をはじめ、クラスメートの子に教えていただき、ありがたい環境でした。学校以外でもたくさんの経験をし、自分自身進みたい道に向け動き出します。感謝を忘れず、大人としての責任を持ち、歩んでいきたいです。

自身の人生を歩んでください

3A担任 地歴・公民 山本 航平

皆さんの努力が実りました。これから自身で大きな判断をしなくてはいけないことが多くあります。特に、「お金のこと」。

多くの親御さんは自分の子どもは可愛いものです。そこで、先回りしてアドバイスをするのが「親心」です。しかし、納得いかないまま、契約をすると、時間が経つにつれ、自身の心と体を崩壊させることにつながりかねません。まずはやってみて、分かってくる例もあると思いますが、大きな決断は慎重に。今の「楽しさ」を最優先に。少し先の未来も考え充実した人生を歩んでください。

私は、卒業後は通信制の大学に進学します。アルバイトは、今と変わらず続けていこうと思っています。アルバイトも約三年間同じところを続けられて、今は昇格の話を頂けています。勉強、アルバイト、趣味。全てを両立させやすい環境でとても過ごしやすいです。通信制に転入してからは時間が増えたので、一人旅などとても素敵な経験ができました。通信制に転入してよかったなと思える三年間でした。これから先も、振り返った時に後悔しない人生にしていきたいと思っています。

卒業までの3年間を振り返ると、本当に多くの支えがあり、その一つ一つに感謝しています。通信制の先生方や、クラスメートのみんなは優しく楽しくて、そんな周りの温かさに支えられました。はじめは卒業出来るかどうかすら不安でしたが、関わってくれた人達みんなのお陰で次第に学校が楽しくなり、心からこの通信制に入学して良かったと思っています。そして1番学校生活を支えてくれたのは家族です。いつも送り迎えやお弁当を準備してくれた他、不安でいっぱいだった私の心を支えてくれた家族に感謝しています。多くの支えに感謝して、受け取った支援以上のものを返せるように、卒業後も頑張っています。

この一年は、僕にとってとても色濃いものになりました。授業が増えたり、アルバイトを始めたり、受験に挑んだり、2年生の頃よりぐんと忙しかったです。しかし、面倒だという感情より、楽しいという気持ちが勝っていました。大学に行ってひとり暮らしを始めたら、きっと挑むべきことはたくさんあります。その中でも、頑張る楽しさを大事に努めていきたいです。

新年を迎えるにあたり、今年の抱負は周囲の人と積極的にコミュニケーションをとることです。大学に進学するので、新たな地で生活を送ることになります。多くの人と関わる機会があると思うので、積極的にコミュニケーションをとり、良好な人間関係を構築していきたいです。学業においては通信制高校で身につけた自学自習の習慣を活かして計画的に勉学に励みたいです。そのため今まで苦手だった時間管理や健康管理を徹底できるよう心がけたいです。

入学直後は、分からないことだらけで、今後うまくやっていたいけるか不安でした。レポート作成が想像以上に大変でした。しかし、先生が根気強く教えてくださったり、友人と協力しながら分からない問題を解いていくのに、すごくやりがいを感じて、何かを最後まで取り組むことの大切さを学べたと思います。この三年間はすごく有意義で価値のあるものばかりだったと思います。嬉しいことも辛いこともたくさん学びました。この経験をこれからの人生に活かして、周りの人たちへの感謝を忘れずに頑張っていきたいです。

アルバイト、仕事を頑張ることです。学業が終わって本格的にアルバイトや仕事をする時間が増えるので頑張りたいです。

私は通信制の学校に通えて良かったなと思っています。中学生の頃はフリースクールに行っていたり保健室登校をしたりしていたのですが、高校は全日制の普通科に通うことにしました。しかし通い始めてからすぐに全日制的活動パターンに適応することが出来ずに、中学と同じくまた学校に行けなくなってしまいました。もしあのとき通信制に転籍出来ていなかったら、私は勉強することも社会に出ることもせずずっと家で日々を墮落して過ごしていたことだろうと思います。幸い通信制の活動パターンは私に合っていたようで、すぐに慣れることができました。新しい友達もでき、しっかりと勉強もできて本当に良かったと思います。また、ほんの少しだけの短い間でしたが、アルバイトをすることも出来たので色々学ぶことができたのではないかと思います。ノーマルにはまることの出来なかった自分ですが、通信制に通えたことで全く予定のない自堕落な生活を送るようなことにはならなくて良かったなと思っています。

【贈る言葉】

卒業後は心理カウンセラーになれるように資格の勉強を頑張っていきたい。

通信制に入学して本当に良かったです。環境が変わり最初は不安ばかりでしたが、とても楽しく充実した日々を過ごせました。時間に余裕があったおかげでアルバイトをしたり、平日に友達と遊んだり、全日制では経験できないことをたくさん楽しむことができました。中でも、生徒会長に立候補した経験は、私自身が最も成長できた出来事だと思います。その挑戦を通じて心の変化が生まれ、より自分らしさを大切にできるようになりました。

また、人と話すことが得意になったのも、通信制での経験のおかげです。これから進学するにあたり、この経験を活かして自分の道をしっかりと進んでいきたいと思っています。支えてくださった皆さん、本当にありがとうございました！

就活と次の就職先で仕事を頑張りたいです。

自分がもらった半分以上を人にあげよう

副校長 小原 誠

「自分が十ももらったら、五は人にあげよう」という言葉を贈ります。私もそうですが、「隣の芝生はよく見える」のように、自分が持っていないものを他人が持っていれば、それを欲するようになります。周りの人を参考に、自分もそうなりたいと思うことは素晴らしいことですが、行き過ぎると自分中心になりがちになります。

どんなに忙しくても、友達が相談を持ちかけてきたら、まずは話を聞く時間を作ってあげましょう。「自分の時間の半分は人のもの」と考えることも大切なことであり、人の役に立つことで大きな喜びを感じるはずですよ。

楽しかったことも辛かったことも含めたすべての高校生活に、今日こそ「おつかれさまでした」と、自分を褒めてあげてください。ご卒業、おめでとうございます。

卒業に寄せて

教頭 松本 正人

自学自習を継続し、卒業を迎えられた十九名の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。これからの皆さんのご活躍に大いに期待しています。

ここ数年の世界に目を向けると、「自由」という価値観が「自分さえよければ」「自分達さえよければ」に変容しているような気がします。これを言ったら、これをやったら相手はどう捉えるだろう、どう思うだろうという「相手のことを思うこと」や、心を広くもち、相手の言動を受け入れ、同じ「人」として相手の罪や欠点をきびしく責めない「寛容であること」ことが減退し、我を通すこと、排除することが目につきます。世界がそのような方向に傾きかけているからこそ、私たち一人一人が「相手のことを思うこと」「寛容であること」の価値観を大切に、誰にとっても生きやすい世の中の実現に寄与したいものですね。

彩り**国語 石地 志奈子**

社会に出て働き出し、いつか、日々の単調な仕事にやりがいを感じられなくなるときがあるかもしれません。一部の人間が行う世界を変える Big な仕事がすばらしくて、多くの人間が行う小さな仕事はつまらないものなのでしょうか？

「僕のした単純作業が この世界を回り回って まだ出会ったこともない人の 笑い声を作ってゆく そんな些細な生き甲斐が 日常に彩りを加える モノクロの僕の毎日に 少ないけど赤 黄色 緑」(「彩り」Mr.Children)

自分のした仕事が誰かの笑顔につながっている、そう想像できることがあなた自身の幸せにつながっています。想像力を働かせて仕事に向き合ってみよう!丁寧に、そして誠意を込めて。

上手いかない経験も貴重な経験!**理科 打保 友香理**

私はスクーリングで数々の実験を行いました、すべてがうまくいったわけではありませんでした。なぜか食後に血糖値が上がったり、思ったより寂しい噴火実験になったり、蒸気船が動かなかったり…。冷や汗をかきながら皆で原因を考えたこと、今では懐かしい思い出です。

たとえ結果がうまくいなくても、それを行えば「経験」が得られ、次に生かすことができます。つまり見えない部分で一歩前進しています。失敗を恐れず、「経験」を積もう!

卒業おめでとう!!**保健体育 三嶋 誠一**

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

通信制での学校生活はいかがでしたか?有意義に毎日を送れた人、友達との関わりが楽しかった人、レポートに追われテストに苦しんだ人、…それぞれの1年間がありました。あなたにとって今年はどうな1年でしたか?

その時その時、常に時間は流れています。同じ一瞬は二度ありません。何を思い、何を考え、どんな行動をとるのか、その判断と実行が大切です。

通信制で学んだいろんな経験があなたを成長させてくれたと思います。確実に今年のあなたより成長していると思います。社会に出て、これからもっともっと大きく羽ばたいてください。“君たちの明日に幸多かれ”とお祈りしています。

ご卒業おめでとうございます**英語 近藤 緑**

ご卒業おめでとうございます。通信制での勉強を終えて、高校卒業の資格を取得すること以上に、時間の管理など、自分の新しい成長につながったのではないのでしょうか。自分の人生に自信と誇りを持ち、これからの人生に自分らしい花を咲かせてください。

卒業に寄せて**英語 塚本 爾**

本日、卒業の日を迎えられたことを心からお祝いします。

通信制で学ぶことは決して簡単ではなく、途中で壁にぶつかったり悩んだりすることもあったでしょう。しかし、皆さんは努力を重ね、それを乗り越えて今日を迎えました。この経験は、これからの人生できっと大きな力になるはずですよ。

福沢諭吉は「一生勉強、一生挑戦、一生謙虚」と言いました。学びは一生続くものです。これから新たな世界へ羽ばたく皆さんの未来が、希望に満ちたものになるよう願っています。

卒業に寄せて**通級 駒田 武彦**

ご卒業おめでとうございます。就職される皆さんも、進学される皆さんも、これから長い人生のスタートです。今はまだスタートラインに立ったにすぎません。自分の人生は自分で切り開くしかありませんが、皆さんの未来は、努力次第で伸びしろいっぱいですよ。

そのために必要なこと、①自分の性格や特性を今まで以上に理解して、できないことは助けてもらう。②新しい人間関係を築くために自分からの自己開示をためらわない。③信用を無くさないため、約束や期限は必ず守る。明るい未来が開けることを願っています。

挑戦してみましょう!**通級 島ノ上 修**

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。進学する人や就職する人など進む道はそれぞれとなりますが、是非、今後の人生、興味がわいたことにはチャレンジしてみてください。自分の生活を大きく変える発見や出会いがあるかもしれません。また、うまくいかなかったとしても、後々「あのときやっていたらよかった」と悔いを残すことはありません。長いと思われる人生ですが、その時間は有限です。あれこれ悩んでしまう前に「とりあえずやってみよう!」と思って、取り組んでみてください。きっとよい経験ができると思います。皆さんの人生が豊かになることを願っています。

ご卒業おめでとうございます**書道 船坂 久美子**

先頃、米国の野球殿堂入りという偉業を果たしたイチローさん。直後のインタビュー記事で「人との出会いと、あと少しの運。努力することは当然」と述べたのを見て、以前、ある作家が彼との対談集の中で「イチローの努力目標は誰かではなく、他者との比較の相対値ではない。彼の目標は絶対値、自分の基準なのだ」と評していたことを思い出しました。誰かのようにになりたい、誰かのようにでなければ、ではなく、自分はどうになりたいのか、では、どう行動すべきなのか。皆さんの夢や目標が叶うよう、前途に幸多かれ。

祝・卒業**家庭 中垣 陽子**

授業では、なかなかわからない皆さんの素顔を一度だけの調理実習で垣間見て、手際が良かったり、悪かったり、楽しそうに調理する姿を思い出します。学習して身に付けたこと、通信制で経験したことにも何も無駄はありません。

どんなことも、皆さんが生きやすくなるツールの一つです。今後も、様々なことに興味を持ち、楽しんで自分自身に磨きをかけ、素敵な人生になる努力を惜しまない人でいてください。本日は、卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます**商業 板屋 光彦**

今日の日を迎えるまでには、楽しいこと、辛いことなど様々なことがあり、決して平坦な道のりではなかったと思います。卒業は、皆さんの「日々の努力の積み重ね」による成果であるとともに、人生の大きな節目でもあります。

これからの人生においても、様々な課題に直面すると思います。本校での学びの経験と思い出を大切に、謙虚に学ぶ姿勢を貫いてください。人間の成長は地道な一歩一歩の積み重ねです。人との出会いを大切に、何事にも積極的なチャレンジ精神を持って、次のステージでも大いに羽ばたいてください。

ご卒業おめでとうございます**情報 坪田 彩**

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」これは上杉鷹山の言葉です。「どんなことも、行動すれば実現するが、行動をしなければ実現はしない。実現しないのは、まず行動しなかったから」これから先、みなさんはどんな行動が出来るのか。どんな一歩を踏み出すことができるのか。それを考え、手を伸ばせるかどうかが人生の分かれ道です。世界は広く、何かに挑戦するための入口は色んなところに転がっています。どんなチャンスも逃さず、自分を信じて頑張ってください。

ご卒業おめでとうございます**養護 野口 敬子**

卒業後はどんな生活が待っているのか楽しみですね。多分不安に思っている人もいると思いますが、誰でも初めて行く場所や初めて体験することに対しては不安や緊張はあると思います。でも普段の生活でも明日という日は初めてですよ。小さな初めての積み重ねが自分自身の経験になり、こんなことに挑戦してみたいというきっかけになっていくと思います。一歩踏み出す勇気をもって多くのことに挑戦してみてください。そして、自分の体や心を大切にしてくださいね。

未来を信じて**支援員 瀬川 敦子**

巷では、「昭和ブーム」が訪れ、その時代に流行した音楽やTV番組等を見聞きします。そのためか、昭和時代に育った私は昔のことをよく思い出します。友人や部活動で悩み苦しんだ中学校時代、進路で迷った高校時代、その時の出来事は今でも忘れることはありません。(人の名前はどんどん忘れませんが…笑)

でも、「その時代があったから今の自分がある」そう思うと、感謝の気持ちも生まれてきます。人生捨てたものではありません。楽しいことやわくわくすることもたくさんあります。未来を信じて、自分を信じて、歩いていってください。